一　施行者の名称　三重県
二　都市計画事業の種類及び名称　鈴鹿都市計画道路事業三・四・七号野町国府線
三　事業施行期間　自平成三十年二月十三日至平成三十七年三月三十一日
四　事業地
収用の部分　三重県鈴鹿市三日市町字中ノ池及び字北鳥野並びに道伯町字南鳥野、字下蟻塚、字八反田、字五反田、字天神下及び字芒原地内
使用の部分　なし

○近畿地方整備局告示第十六号

都市計画法（昭和四十三年法律第百号）第五十九条第二項の規定により、都市計画事業を認可したので、同法第六十二条第一項の規定に基づき、次のとおり告示する。
平成三十年二月十三日
近畿地方整備局長　池田　豊人
一　施行者の名称　奈良県
二　都市計画事業の種類及び名称　大和都市計画（奈良国際文化観光都市建設計画）公園事業八・六・七号平城宮跡歴史公園
三　事業施行期間　自平成三十年二月十三日至平成三十八年三月三十一日
四　事業地
収用の部分　奈良県奈良市二条大路南三丁目地内
使用の部分　なし

国会事項

衆議院

質問書提出

二月八日議員から提出した質問主意書は次のとおりである。
トランプ大統領の実施しようとしている軍事パレードに対する政府の方針に関する質問主意書（逢坂誠二提出）
包括的及び先進的な環太平洋パートナーシップ協定（仮称）に関する質問主意書（青山雅幸提出）
札幌市の集合住宅の火災に関連して、高齢者や低所得者の住まいの防災対策に関する質問主意書（池田真紀提出）
生活困窮者自立支援法における安心・安全な居住支援に関する質問主意書（池田真紀提出）
陸上自衛隊目達原駐屯地所属ヘリコプターの墜落事故に関する質問主意書（城井崇提出）
東シナ海におけるタンカー衝突事故に関する質問主意書（城井崇提出）

人事異動

法務省

○定年退官
横浜区検察庁副検事米沢由志美は、検察庁法第二十二条の規定により二月六日限り定年退官

最高裁判所

金沢地方裁判所判事兼金沢家庭裁判所判事・金沢簡易裁判所判事　萩本　修
金沢簡易裁判所における司法行政事務を掌理する者に指名する（二月四日）

○定年退官
簡易裁判所判事皆平昇市は二月三日限り定年退官
簡易裁判所判事野首泰吉は二月五日限り定年退官

叙位・叙勲

○叙位

従四位に叙する
（九州大学名誉教授）　関　文恭
（弓削商船高等専門学校名誉教授）　小畑　秀之
小松　秀雄

正五位に叙する（各通）
木野　雅男　佐伯　爲之
田上　七郎　矢数　浩
笹川　忠夫

従五位に叙する（各通）
荒木　津　大柿　長重
正八位　太田　憲吾
桑畑　浩三　中嶋　實　中場　新
佛圓　大源　山本　久雄

正六位に叙する（各通）
伊田　義信　稲垣　久治
河合　雅之　小松　勝昭　糟谷　直人
品沢　竹司　杉琴　靖弘　鋪根　昭夫
諏訪下　優　高本　隆之　須藤　弘志
西新屋　環　八田　知昭　田草川美根夫
森本　芳博

従六位に叙する（各通）
高宮　繁樹　中村　茂
正七位に叙する（各通）
前田　泰男　諸田　一男
従七位に叙する（各通）（以上一月四日）
（福島大学名誉教授）　石井　澄夫

正四位に叙する
（松江工業高等専門学校名誉教授）　河原　健次
従四位に叙する
黒木　武　桑野　三郎
従七位　増田　亮雄
養原　強

従五位に叙する（各通）
加藤　貞治　佐藤　武　塩崎　勇藏
瀬戸　博夫　玉川　浩　玉置　裕康
道野正三郎　平池　豊　堀　好雄
元倉斗史一

正六位に叙する（各通）
板垣　正　植田　潔　大鐘　進
越智　仁士　川口　安　桒田　勇三
小嵜　和義　富岡　了　中村　勇
長峯　薫　平賀　義藏　松本　忠
宮島　邦富　宮田　光雄

従六位に叙する（各通）
大瀧　文吉　米倉　富彦
正七位に叙する（各通）
柏崎　道則　桐原　武芳　星野　高三
松永忠工美　三浦　義明　湯谷　勉
従七位に叙する（各通）（以上一月五日）
（長崎大学名誉教授）　河本　博介

正四位に叙する
（東北大学名誉教授）　林屋　禮二
従四位に叙する
岩井　重人　大友　敏明
牧村　章　吉田　達男

正五位に叙する（各通）
板屋　茂夫　千田　雅規　高橋　誠一
従五位に叙する（各通）
足立　有教　石塚　肇　岡田　充弘
小川　信一　坂元　司　關　四郎
芳賀伊南雄　藤澤雄二郎　松枝　良榮
松原　利彦　森岡　博美

正六位に叙する（各通）
岩垣　孝　大久保春則　小幡　洋久
杉　養吉　鈴木　林司　中岫　武満
夏目　利美　與能本　寓

従六位に叙する（各通）
岩井　孝藏　阪上　寛　森田　昌人
正七位に叙する（各通）
大黒　美雄　轟　文雄
従七位に叙する（各通）（以上一月六日）
（大分大学名誉教授）　小田　敏之
（愛媛大学名誉教授）　古金卯太郎

正四位に叙する（各通）
（広島大学名誉教授）　間田　泰弘
従四位に叙する
小川　玉城　加藤　毅　塩沢　哲男
波平　広　渡邊三三一

従五位に叙する（各通）
有田　好隆　尾高　宏　亀崎　勝次
久野　昭二　佐橋冨士雄　清木　忠人
永井　芳光　野村　道朗　宮川　秀爾

正六位に叙する（各通）